

【新型コロナウイルス】QLD州の葬儀出席者を最大100人までに緩和（6月16日より適用）

2020年6月17日
ブリスベン総領事館

- 6月15日、パラシェ・クイーンズランド（QLD）州首相及びマイルズ州副首相兼保健大臣は、16日午前6時より、QLD州における葬儀場への出席者をそれまでの最大50名から100名までに緩和する旨発表しました。
- パラシェ首相は、また、QLD州への入州制限解除の予定について、包括的な規制緩和ロードマップに記載されているとおり、7月10日が検討を行う日であるということが明確な意図である旨述べました。

パラシェQLD州首相の発表概要は以下のとおりです。

1 葬儀に関する規制緩和

16日より、参列者のリストを作成することにより、QLD州における葬儀への出席者を最大100名まで可能とする。

2 入州制限解除の予定

6月12日の国家内閣では、QLD州は非常に包括的な規制緩和ロードマップを有しており、6月末に見直しを行うが、ロードマップに記載されている7月10日が、検討を行う日であるということが我々の明確な意図である旨述べた。

本件に関する種々発表等（いずれも6月15日付）については、以下の原文（英文のみ）をご覧ください。

・パラシェ州首相メディア・ステートメント

<http://statements.qld.gov.au/Statement/2020/6/15/qld-covid19--mon-jun-15-funeral-restrictions-eased--no-new-cases>

・マイルズ州副首相兼保健大臣メディア・ステートメント

<http://statements.qld.gov.au/Statement/2020/6/15/funeral-restrictions-eased-as-queensland-records-another-zero-day>

州主席医務監指令に基づく、葬儀挙行方式

<https://www.health.qld.gov.au/system-governance/legislation/cho-public-health->

[directions-under-expanded-public-health-act-powers/business-activity-undertaking-direction2/funeral-protocol](#)